

タスマニア紹介 デイヴィッド・マクレナン

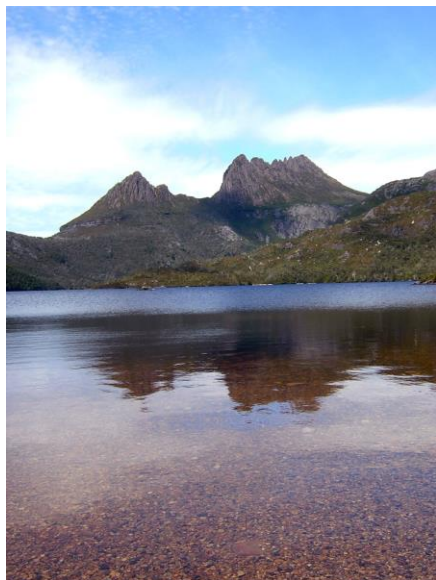
今回はタスマニアを簡単に紹介しましょう。タスマニアは北海道の80%くらいの広さの島です。オーストラリアの州のひとつで、本土の130キロ南にあります。タスマニアはいろいろな点で北海道に似ています。人口が少ない点など。タスマニアの人口はわずか65万人です。この島の成立は何百万年も前に二つの陸の塊がすべって交差したことによります。東部は比較的平坦な土地で、それに比べて西半分は800万年前まで活発な火山活動をしてきたところでした。北西部の火山から噴出した溶岩は農業に適した肥沃な土地を作りました。タスマニアは電力の95%を水力発電によっています。また、銅、錫、ニッケル、亜鉛、金、銀、その他の鉱物を産出します。北西部の気候はきわめて穏やかで、冬で10から14度、夏で23から27度程度です。南東部はもう少し気候が厳しくなります。地質学的な位置のために、タスマニアは世界一きれいな空気と雨に恵まれます。偏西風は地球をまわって右から吹きますが、南アメリカの最南端ティエラデルフエゴでわずかに陸に触れます。タスマニアの北西部の端のウールノース岬のケープグリム気象台は大気の清浄度を測る世界基準となっています。下の地図でグリーンになっているのは野生動植物保護区域です。



タスマニアにはタスマニア・デビル、エチドゥナ、プラティパス、各種のワラビー、クオール、ウォンバットなど、独自の動物がたくさん生存しています。また、世界の薬用アヘンの40%を生産する芥子を栽培しています。

それではタスマニア州の各地で撮影した写真をご覧ください。

クレイドル・マウンテン地区 (ロズベリーとデロレインの間)



クレイドル・マウンテンとダヴ湖

デロレイン地区



タスマニア・デビルに餌をやる



ウォンバットを抱くはるかさん



エチドゥナ



マラクーパ洞窟

クレイドルマウンテンへ向かう道の途中にあるウィルモットには面白い郵便受けが多い



ウルバーストーンとバーニーの間にある小さな町ペンギンにはペンギンの像が立つ。



ビッグ・ペンギン



クリスマスにはサンタさんになる

東海岸



ビケーノ



サンゴ礁



コールス湾



ウェリントン山よりの眺望



ポートアーサー監獄



ホバート港

デボンポートの南のシェフィールド地区 店舗や家に壁画が描かれている



西海岸



クイーンズタウン郵便局



ストラハン村

北西海岸



ウルバーストーン付近



ウルバーストーンの海岸の一つ



芥子畑



ウィニヤードのチューリップ

観光客はオーストラリア本土に比べてタスマニアは小さいので、一日二日で島めぐりができると考えるでしょうが、ちゃんと見ようと思ったら3週間はかかります。.

タスマニアをちょっとだけ見ていただきましたが、お楽しみいただけただでしょうか。どうぞ、空気と水のきれいなタスマニアにお出かけください。長時間の飛行ではありますが、時差があまりないので、ジェットラグがありません。

それでは、皆さん、タスマニアより、メリークリスマス！